

下水処理施設

C種 適合 JS技術マニュアル **Ⅱ類** 及び **Ⅲ類** の腐食環境に対応

塗布型ライニング工法

ジックウレア C工法 [協会保証対象工法]

工法選定の目安 低温時施工や早期供用開始が求められる施設 (注意事項参照)

ジックウレア C工法は、速硬性で強度特性に優れたポリウレア樹脂を専用のスプレーにより所要の設計厚さの防食被覆層を形成するコンクリート防食被覆工法です。

材質 ポリウレア樹脂

被覆構成



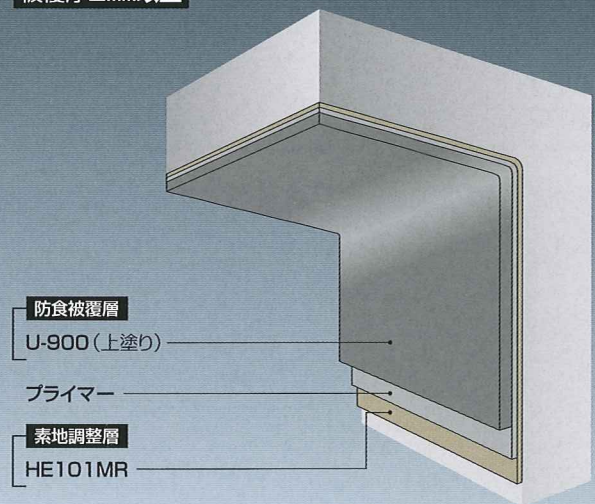
素地調整材
エポキシエマルジョン系
ポリマーセメント

プライマー

防食被覆材
ポリウレア樹脂

スプレー工法 (C種) [被覆構成]

被覆厚2mm以上



特長

- 1) ジックウレアU-900は、専用のスプレー施工により所要の設計厚さの防食被覆層を1工程で形成できます。被覆は瞬間硬化するため、養生期間を短縮することができます。
- 2) 硬化被覆は、良好な耐硫酸性能とともに高レベルの機械的強度と高弾性を併せ持ち、下地コンクリートのクラックに対して耐ひび割れ性を発揮します。
- 3) エポキシエマルジョン系の素地調整材の適用により、コンクリート面に対する接着安定性に優れています。

対象施設

下水道関連施設の内

沈砂池、スクリーン室、ポンプ井、ブリエアレーションタンク、最初沈澱池、汚泥濃縮槽、汚泥貯留槽 (液槽部を含む)、受入泥槽、コンポスト施設発酵槽などの主として気相部、管渠など

下水道類似施設、し尿処理施設、廃棄物・ごみ処理施設など

- 腐食環境となるようなコンクリート施設部位

仕様

工程	使用材料名	標準使用量 (kg/m ²)	硬化後厚さ (mm)
表面処理	躯体の欠陥部処理・防水処理・付着阻害物の除去が完了していることを確認しサンディング・高圧水等により表面処理を行う。		
素地調整	ジックレジン HE101MR	1.0	—
プライマー	ジックウレアプライマー	0.3	2以上
上塗り	ジックレジン U-901	2.3	

注意事項

- ポリウレア樹脂の施工は、施工環境の湿度や素地の含有水分等の条件によっては適用できない場合があります。
- ジックウレア工法の適用に際しては、必ず協会事務局へ事前にご相談ください。

注1) ジックウレアプライマーは、ジックウレアプライマー-U-230Pとセメントを重量比1:1にて混合攪拌して下さい。

防食被覆工法の規格性能

項目	規格	試験結果	
被覆の外観	被覆にしわ・むら・はがれ・われのないこと。	適合	
コンクリートとの 接着性	標準状態	1.5N/mm ² 以上	適合
	吸水状態	1.2N/mm ² 以上	適合
耐酸性	10%の硫酸水溶液に45日間浸漬しても、被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。	適合	
硫黄侵入深さ	10%の硫酸水溶液に120日間浸漬したときの侵入深さ設計厚さに対して10%以下であること、かつ、200μm以下であること。	適合	
耐アルカリ性	水酸化カルシウムの飽和水溶液に45日間浸漬しても被覆にふくれ・われ・軟化・溶出がないこと。	適合	
透水性	透水量が0.20g以下	適合	

○適用品質規格：日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル 塗布型ライニング工法C種の品質規格

○試験実施機関：財団法人 日本塗料検査協会

○マニュアル規定による公的試験機関

会員名

JR JERコンクリート補改修協会
(旧協会名：JER認定施工協会)

事務局(日本ジッコウ内)

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号
TEL:078-977-0701(代) FAX:078-977-0722
URL: <http://www.jer.jp> E-mail: info@jer.jp